

建築ゼミナール(Preliminaries to Graduation Thesis)

担当教員名	A全	
学科・専攻、科目詳細	建築学科 4年 後期 1単位 演習	
学科のカリキュラム表	専門科目 必修科目	
共生システム工学の科目構成表	専門工学科目 演習系	
学習・教育目標	共生システム工学	D-3(80%) E-1(20%)
	JABEE基準1(1)	(f)(g)
科目の概要	配属された指導教員の下で、各専門分野の課題について文献講読や調査研究などを行い、研究課題への基本的な取り組み方を学ぶ。	
テキスト(参考文献)	課題に応じて指導担当教員と相談しながら、参考文献や資料を活用する。	
履修上の注意	指導教員の助言・指導を定期的に受けながら、与えられた課題に対して、自主的かつ積極的に取り組み、自分自身で考えること。	
科目の達成目標	(1) 各分野に関する事項について、教官の指導のもとに自主的・継続的に調査研究できる能力(D-3). (2) 教員との討議、発表などを通して適切なコミュニケーション能力を養う(E-1).	
自己学習	指導教員の指示のもとで、文献調査、調査研究などを行う。	
目標達成度(成績) の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合)	1/4以上の欠課
	1) 自主的な取組み状況(D-3):指導教員がゼミナールでの課題発表、取組み状況及びレポート課題などの成果物に対して70%で評価する。 2) 継続的研究成果(E-1):計画、環境、構造の分野ごとに課題研究のポスターセッションを行い、各分野の教員がポスター、プレゼンテーション、質疑応答に対して30%で評価する。 総合点が60点以上に達した場合に単位を与える。	
連絡先	shojo@akashi.ac.jp	

授業の計画・内容	
第1週 受講ガイダンス	受講に際しての、注意と課題のガイダンスを行う
第2週 研究室への配属、課題の決定	配属された指導教員の下で、課題の決定
第3週 グループ別ゼミナー	配属された指導教員の下で、ゼミナールを行う
第4週 グループ別ゼミナー	配属された指導教員の下で、ゼミナールを行う
第5週 グループ別ゼミナー	配属された指導教員の下で、ゼミナールを行う
第6週 グループ別ゼミナー	配属された指導教員の下で、ゼミナールを行う
第7週 グループ別ゼミナー	配属された指導教員の下で、ゼミナールを行う
第8週 グループ別ゼミナー	配属された指導教員の下で、ゼミナールを行う
第9週 グループ別ゼミナー	配属された指導教員の下で、ゼミナールを行う
第10週 グループ別ゼミナー	配属された指導教員の下で、ゼミナールを行う
第11週 グループ別ゼミナー	配属された指導教員の下で、ゼミナールを行う
第12週 グループ別ゼミナー	配属された指導教員の下で、ゼミナールを行う
第13週 グループ別ゼミナー	配属された指導教員の下で、ゼミナールを行う
第14週 課題研究発表用のポスター作成	これまでの研究の成果をまとめ、発表用のポスターを作成する。
第15週 課題研究の発表	課題研究の成果をグループ別にポスターで発表する。
期末試験実施せず	